

平成 29 年 度
開星中学校入学試験問題
(1 月 入 試)

(第 1 限 9 : 00 ~ 9 : 45)

国 語

注 意

「はじめ」の合図があるまでは、開いてはいけません。

問題は全部で 題あり、 ページまでです。

「はじめ」の合図があったら、まず、解答用紙に受験番号を書きなさい。

答えは、すべて解答用紙に書きなさい。

「やめ」の合図で、すぐ鉛筆をおき、解答用紙を裏返しにして机の上におきなさい。

【第一問題】 次の各問いに答えなさい。

問一 次の文の——線部の読みを、ひらがなで書きなさい。

- (1) 水そうの中をペンギンが自由自在に泳ぐ。
- (2) キュリー夫妻は共にノーベル賞を受けた。
- (3) 評判の良いレストランに家族で行く。
- (4) くわしい説明を略して要点を話す。
- (5) 運動会のリレーでアンカーを務める。

問四 次の漢字の部首名を、それぞれ答えなさい。

- 1 管
- 2 恩
- 3 刷
- 4 器

問二 次の文の——線部を漢字になおしなさい。

- (1) ランドセルにポウハンブザーを付ける。
- (2) ゼイキンの使われ方について調べる。
- (3) 波が高くて遊泳がキンシされた。
- (4) 道で転んでズボンのひざがヤブれた。
- (5) 舟は船頭にマカセよ。

問五 漢字の読みには、音と訓があります。次の熟語の読みはどの組み合わせになっていますか。ア、イの中からそれぞれ一つずつ選び、記号で答えなさい。

ア	音と音	イ	音と訓
ウ	訓と訓	エ	訓と音

- 1 炭俵
- 2 布製
- 3 財産
- 4 新芽

問三 次の漢字の太い画のところは筆順の何画目か、算用数字(1、2、3、4…)で答えなさい。

- (1) 努
- (2) 兆

【第二問題】 次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。

- 問一 ――線部①「実の作り方」について、後の問いに答えなさい。
- (1) 在来種の「実の作り方」を五十文字以内でぬき出し、最初と最後の五字を答えなさい。(句読点も一字にかぞえます)
- (2) 外来種の「実の作り方」を三十五文字以内でぬき出し、最初と最後の五字を答えなさい。(句読点も一字にかぞえます)

問二 空らん a d に入る言葉として最もふさわしいものを次のア・イの中からそれぞれ一つずつ選び、記号で答えなさい。

(同じ記号を何度使ってもよい)

ア 在来種 イ 外来種

問三 空らん あ う の中に入る言葉として最もふさわしいものを次のア～カの中からそれぞれ一つずつ選び、記号で答えなさい。

ア たとえば イ つまり ウ さらに
エ そこで オ なぜなら カ しかし

問四 ――線部②「昔ながらの環境が保たれている場所」と同じ意味で用いられている部分を二つぬき出さない。ただし、――線部②より前から十六字、後から十三字でぬき出さない。

(句読点も一字にかぞえます)

問五 ――線部③「別の理由」としてあげられている在来種の性質を六字でぬき出さない。

問六 ――線部④「こつした理由」とはどのような理由ですか、四十字以内で答えなさい。

(句読点も一字にかぞえます)

問七 本文中の内容の説明として最もふさわしいものを次のア～エの中から一つ選び、記号で答えなさい。

ア タンポポには在来種と外来種があるが、昔ながらの土地にも新しい土地にも両方が同じように生える。

イ タンポポには在来種と外来種があるが、昔ながらの土地には外来種が生え、新しい土地には在来種が生える。

ウ タンポポは在来種も外来種も一年中花を咲かせるが、昔ながらの土地には在来種が生え、新しい土地には外来種が生える。

エ タンポポは在来種と外来種では夏の休眠の性質が違つので、昔ながらの土地には在来種が生え、新しい土地には外来種が生える。

【『生きもの地図をつくろう』(浜口 哲一)より】

問題作成のため本文を一部変更してあります。

注1 在来種 …… もともと日本にあった種類。
注2 外来種 …… 外国から入ってきた種類。



問一 空らん **A**・**B** に入る気持ちを表す言葉として最もふさわしいものを次のア～エの中からそれぞれ一つずつ選び、記号で答えなさい。

- A ア わずらわしい イ 誇らしい
- ウ 気持ち悪い エ 心細い

- B ア 悲しかった イ 驚いた
- ウ 嬉しかった エ 素晴らしかった

問二 ——線部①「これほど不思議でまた楽しいことはない」の「不思議で楽しいこと」とは何ですか、「贈り物」「兄弟」という言葉在必す使って、五十字以内で説明しなさい。(句読点も一字にかぞえます)

問三 ——線部②「それ」とは何ですか、本文中の言葉を使って十五字以内で答えなさい。(句読点も一字にかぞえます)

問四 ……線部 a「すかさず」という言葉の意味として最もふさわしいものを次のア～エの中から一つ選び、記号で答えなさい。

- A 時間をずらして イ 機会をのがさず
- ウ 順番を変えず エ 一つ残らず

問五 ——線部③「この話は、サンタクロースの素晴らしさを示すもの」とはどのようなことですか、次のア～エの中から一つ選び、記号で答えなさい。

- A 二十五日の朝、兄弟で贈り物を探すのだが、サンタクロースは賢いので簡単には見つからないということ。

イ 煙突から入れなくても、サンタクロースは飾り窓を通って家に入ることができること。

ウ 兄と父親がサンタクロースをつかまえようと徹夜で続き続けたが、うとうとした少しの間にプレゼントを隠していったこと。

エ サンタクロースのお話が兄弟が家庭を持つようになって、それぞれの家で語り継がれたこと。

問六 ——線部④「父親が一同に対して、『サンタクロースはもう来ない』と宣言した」のはなぜですか、本文中より三十六字でぬき出して解答らんに合うように答えなさい。(句読点も一字にかぞえます)

問七 ——線部⑤「今年は、お父さんは大国主命にお願いしてみよう」とあるが、「お父さん」が願う相手として「大国主命」を選んだのはなぜですか、三十字以内で答えなさい。(句読点も一字にかぞえます)

問八 ——線部⑥「きついことを言わないことにして」とはどういうことですか、次のア～エの中から一つ選び、記号で答えなさい。

ア どうして今年はサンタクロースが来なくなるのか理由がはっきりわからないが、責めないことにしようこと。

イ サンタクロースを呼ぶことなど許されないのに、何とかして代わりになりそうなものを呼ぶことを非難しないでということ。

ウ サンタクロースを信じているが、つい眠ってしまい、だれもその姿を見ることがないことを言わないでよくということ。

エ サンタクロースの代わりに大国主命を呼ぶことは、どこか変だと気付きながらも問いつめないでよくということ。

【『おはなし おはなし』(河合 隼雄)より】

注1 驚嘆 …… すばらしさにおどろき、感心すること。

注2 欧米 …… ヨーロッパとアメリカ